



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月24日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL http://www.shimano.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 容三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 廣瀬 充康 (TEL) 072-223-3254
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	245,969	1.8	46,550	△4.0	40,556	△18.6	28,104	△23.7
28年12月期第3四半期	241,677	△15.7	48,487	△25.5	49,834	△40.7	36,825	△43.1

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 36,552百万円(—%) 28年12月期第3四半期 △1,497百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	303.16	—
28年12月期第3四半期	397.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	468,285	413,556	88.1
28年12月期	443,954	391,381	88.0

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 412,792百万円 28年12月期 390,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	77.50	—	77.50	155.00
29年12月期	—	77.50	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	77.50	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	2.2	63,000	△2.4	57,000	△18.6	40,600	△20.3	437.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年12月期3Q	92,720,000株	28年12月期	92,720,000株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

29年12月期3Q	17,143株	28年12月期	16,902株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年12月期3Q	92,702,958株	28年12月期3Q	92,703,345株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、欧州では、ユーロ高の影響により製造業の足許改善の動きに一服感が生じつつも、雇用環境の改善と個人消費の回復が続いたこともあり景気は回復基調を辿りました。

米国では、2つの大型ハリケーンによる影響で個人消費に一時的な弱含みが見られるものの、良好な雇用環境と消費者マインドの改善が牽引し、景気は緩やかな拡大が続きしました。

国内では、雇用環境の改善が続く中、景気回復は力強さを欠きながらも緩やかに持ち直しました。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよろこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は245,969百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は46,550百万円（前年同期比4.0%減）、経常利益は40,556百万円（前年同期比18.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28,104百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

欧州市場では、年初来やや軟調なペースで推移してきた完成車の店頭販売は力強さを欠きながらも前年並みとなり、市場在庫も引き続き適正なレベルを維持しました。

北米市場では、完成車の店頭販売は前年並みに推移し市場在庫は引き続きやや低めを維持しました。

中国市場では、市場在庫は適正なレベルを維持したものの、低価格帯完成車の店頭販売は引き続き低迷した結果、全体として店頭販売は前年を下回りました。

他の新興国市場では、完成車の店頭販売は東南アジアでは前年並みで推移する中、南米、特にブラジル・アルゼンチンでは回復の兆候が見られました。ともに市場在庫は適正なレベルで推移しました。

日本市場では、スポーツタイプ自転車及び軽快車ともに引き続き店頭販売は精彩を欠きましたが、市場在庫は適正なレベルを維持しました。

このような市況のもと、欧州等では電動アシスト自転車をはじめとする車種の多様化から来シーズンへの期待は明るく、2017年5月に発売を開始したマウンテンバイクコンポーネント「DEORE」、6月に発売を開始したロードバイクコンポーネント「ULTEGRA」はともに堅調な販売を維持し、8月に発売を開始した「ULTEGRA」の電動変速Di2とディスクブレーキを搭載した追加モデルは好評をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は195,626百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は41,105百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

② 釣具

日本市場では、天候が比較的安定したこともあり、市場の動きは堅調に推移しました。

海外市場において、北米市場の2大市場であるテキサス・フロリダでは8月下旬の超大型ハリケーンによる甚大な被災の影響、また欧州市場では英国やドイツにおける流通在庫の増加やイタリアにおける酷暑の影響もあり市場全体の動きはやや鈍化いたしました。一方、アジア市場において中国・韓国市場では引き続き好調に推移し、景気減速の影響を受けていた東南アジア市場は市場在庫の圧縮が進み回復基調が鮮明となりました。また、豪州市場では天候回復と景気改善もあり市場の動きは堅調に推移しました。

このような市況のもと、日本では、ルアー関連製品をはじめとした様々な新製品が評価され販売が堅調な伸びを見せた結果、売上は前年を上回りました。海外では市況の影響を受けた北米等での販売に勢いが欠けたものの、中国・韓国や豪州市場での販売が好調であったこと、東南アジアでの販売が回復基調を辿ったこともあり全体の売上は前年を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は50,058百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は5,476百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は284百万円（前年同期比3.3%減）、営業損失は32百万円（前年同期は営業損失123百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は468,285百万円（前連結会計年度比24,331百万円の増加）となりました。これは、現金及び預金が21,183百万円、商品及び製品が3,368百万円、ソフトウェアが1,758百万円、投資その他の繰延税金資産が1,664百万円それぞれ増加し、建設仮勘定が4,597百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は54,729百万円（前連結会計年度比2,156百万円の増加）となりました。これは、固定負債のその他が1,090百万円、賞与引当金が1,080百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は413,556百万円（前連結会計年度比22,175百万円の増加）となりました。これは、利益剰余金が13,735百万円、為替換算調整勘定が8,179百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間においてアジア通貨に対するドル安の影響から営業外費用が発生したため、通期の経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想については次のとおり変更いたします。

平成29年12月期 通期連結業績予想数値の変更（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	330,000	63,000	58,900	42,100	454.14
今回修正予想 (B)	330,000	63,000	57,000	40,600	437.96
増減額 (B-A)	—	—	△1,900	△1,500	
増減率 (%)	—	—	△3.2	△3.6	
前期実績 (平成28年12月期)	322,998	64,546	70,002	50,964	549.76

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、連結子会社のShimano Europe Bike Holding B.V.を存続会社として、連結子会社のShimano Europe B.V.及びShimano Europe Retail Division B.V.を合併したため、Shimano Europe B.V.及びShimano Europe Retail Division B.V.を連結の範囲から除外しております。なお、Shimano Europe Bike Holding B.V.はShimano Europe B.V.に社名を変更しております。

当第3四半期連結会計期間において、Shimano American CorporationはShimano North America Holding, Inc.に、Shimano Polska Bicycle Parts Sp. z o.o.はShimano Polska Sp. z o.o.にそれぞれ社名を変更しております。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	199,772	220,956
受取手形及び売掛金	34,302	34,112
商品及び製品	31,740	35,108
仕掛品	17,218	17,573
原材料及び貯蔵品	4,658	4,831
繰延税金資産	2,938	3,157
その他	7,151	6,150
貸倒引当金	△244	△424
流動資産合計	297,538	321,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	59,920	60,625
機械装置及び運搬具(純額)	23,691	24,850
土地	13,342	13,890
リース資産(純額)	44	44
建設仮勘定	9,280	4,682
その他(純額)	6,467	6,707
有形固定資産合計	112,747	110,801
無形固定資産		
のれん	5,814	5,689
ソフトウェア	4,937	6,696
その他	5,219	3,844
無形固定資産合計	15,971	16,230
投資その他の資産		
投資有価証券	13,747	14,296
繰延税金資産	1,304	2,968
その他	3,119	3,020
貸倒引当金	△475	△498
投資その他の資産合計	17,696	19,787
固定資産合計	146,415	146,819
資産合計	443,954	468,285

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,051	12,180
短期借入金	7,477	7,085
未払法人税等	5,856	5,790
繰延税金負債	94	51
賞与引当金	1,781	2,862
役員賞与引当金	191	136
その他	16,611	17,178
流動負債合計	44,063	45,286
固定負債		
長期借入金	1,498	1,138
繰延税金負債	1,079	991
退職給付に係る負債	4,031	4,321
その他	1,900	2,991
固定負債合計	8,509	9,442
負債合計	52,572	54,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,667	5,667
利益剰余金	347,840	361,575
自己株式	△96	△100
株主資本合計	389,023	402,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,666	3,921
為替換算調整勘定	△2,063	6,115
その他の包括利益累計額合計	1,602	10,037
非支配株主持分	754	764
純資産合計	391,381	413,556
負債純資産合計	443,954	468,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	241,677	245,969
売上原価	142,951	144,444
売上総利益	98,725	101,524
販売費及び一般管理費	50,237	54,974
営業利益	48,487	46,550
営業外収益		
受取利息	1,017	1,492
受取配当金	248	315
為替差益	371	—
その他	400	244
営業外収益合計	2,038	2,052
営業外費用		
支払利息	118	129
為替差損	—	7,253
その他	573	663
営業外費用合計	691	8,046
経常利益	49,834	40,556
特別損失		
工場建替関連費用	440	455
特別損失合計	440	455
税金等調整前四半期純利益	49,394	40,100
法人税、住民税及び事業税	12,424	14,152
法人税等調整額	163	△2,185
法人税等合計	12,587	11,967
四半期純利益	36,806	28,133
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,825	28,104

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	36,806	28,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,540	254
為替換算調整勘定	△36,763	8,163
その他の包括利益合計	△38,303	8,418
四半期包括利益	△1,497	36,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,326	36,538
非支配株主に係る四半期包括利益	△170	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	192,939	48,443	294	241,677	—	241,677
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	192,939	48,443	294	241,677	—	241,677
セグメント利益又は損失(△)	43,236	5,373	△123	48,487	—	48,487

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	195,626	50,058	284	245,969	—	245,969
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	195,626	50,058	284	245,969	—	245,969
セグメント利益又は損失(△)	41,105	5,476	△32	46,550	—	46,550

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。